

日本内装材連合会 理事会議事録

1. 召集年月日 令和5年10月19日(木)
2. 開催日時 令和5年11月17日(金) 午後2時30分
3. 開催場所 KKRホテル東京
4. 理事総数 13名(会計担当理事を除く)
5. 出席理事数 13名 内訳(会場出席11名、ビデオ出席2名)
6. 出席理事の氏名
会場出席 篠田雄一郎、渡邊達也、古松康次
永瀨哲也、佐々木輝樹、渡邊茂、水戸浩一
山崎守彦、渡邊信幸、椋田裕士、勝本将弘
ビデオ出席 星野貴洋、西村和紀
7. 出席監事の氏名
出席監事はいない。
8. 議長の氏名
篠田雄一郎
9. 議事録の作成に係る職務を行った理事の氏名
篠田雄一郎
10. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名
該当する理事はいない。
11. 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果
定刻に至り篠田会長が開会を宣し、議長席につき議事の審議に入った。

第1号議案「会員数の修正の件」

神静組合と九州組合から地区組合員が昨年度それぞれ1社ずつ退会となっていたとの報告があった事から、昨年度に訴求して退会を認めるかどうか審議した結果、出席理事全員の賛成により退会を認めることとなり、その結果別添「令和5年度収支予算(案)」を朱記の通り修正することについて審議した結果、出席理事全員の賛成により可決決定した。

第2号議案「令和5年全国大会(京都組合担当)収支の件」

京都組合西村理事長より別添「第69回日本内装材連合会京都大会収支決算書」に基づき令和5年全国大会の収支報告が行われた。

参加人数が好調であったことから剰余金が249,579円となり内装連会計からの全国大会の追加補助金150,000円を返金できる旨の説明があり、審議の結果振込手数料を差し引いた金額で内装連会計に返金することが出席理事全員の賛成により可決決定した。

第3号議案「令和6年全国大会(神静組合担当)概要の件」

神静組合渡邊理事長より別添「2024年日本内装材連合会全国大会企画ご提案書」「ゴルフ、観光スケジュール」「概算費用明細書」に基づき令和6年の全国大会の概要について説明が行われた。

審議の結果、①総会の会場を追加する。②ゴルフ場が遠方であり復路の車の渋滞が予想され計画通り進行できるか懸念があるため別のゴルフ場を検討する。③観光のコースは担当組合(神静組合)に一任

する。④アトラクションは実施の要否も含め担当組合（神静組合）に一任する。⑤詳細については今後詰めていきその結果により参加費を決定する。以上について出席理事全員の賛成により可決決定した。

第4号議案「令和7年全国大会担当組合の件」

大阪組合古松理事長より令和7年の全国大会は過去の開催サイクルの実績通り大阪組合が担当し、令和7年6月12、13日に神戸ポートピアホテルで開催する予定であるとの説明が行われ出席理事全員の賛成により可決決定した。

第5号議案「防火施工管理ラベルの件」

別添「防火施工管理ラベル供給フロー」に記載した通り、日本壁装協会が防火施工管理ラベルの販売価格を10月1日から税抜き1枚4.1円から5円に値上げしたことに伴い、壁装施工団体協議会も業務委託をしている日本内装材連合会を含む6団体への販売価格を6.5円から7円に値上げした。

それを受け日本内装材連合会が業務委託している4組合（東京組合、東北組合、大阪組合、京都組合）に販売する価格と、4組合が防火施工管理者に販売する価格をどのようにするかについて審議を行った。

大阪組合古松理事長より大阪組合と大阪組合が講習会を通じて関与している京都組合は防火施工管理者への販売価格を現在の税抜き1枚30円から35円にしたいとの意見が出された。また東京組合からは現在検討中であるが大阪組合と同じ35円との結論にはならない可能性がある旨の説明がなされた。

以上を踏まえて審議した結果、防火施工管理者への販売価格は壁装施工団体協議会所属の各団体や各団体の構成員によっても様々であり4組合のおかれている環境も地域による相違があることから、現行の4組合統一の販売価格とするのではなく日本内装材連合会と4組合それぞれが個別に協議して決定することとし、大阪組合と京都組合は令和6年4月1日から35円とすること、東京組合と東北組合は現在検討中であることから2組合での検討結果の価格をもって同じく令和6年4月1日から価格改定することが出席理事全員の賛成により可決決定した。

日本内装材連合会から4組合への販売価格については、篠田会長から昨今の物価上昇の影響により全国大会の開催にも一段と経費がかかるようになってきていることなどから、日本内装材連合会の財政基盤のより一層の充実を図る必要が認められることから、現行の10円から12円に改定したいとの意見が出され、審議の結果令和6年4月1日から12円とすることが出席理事全員の賛成により可決決定した。

第6号議案「アンケート調査の件」

篠田会長より別添「日本内装材連合会会員の組合員に対するアンケート調査について」に基づきアンケート調査を実施したい旨の説明が行われた。各理事からは匿名のほうが回答し易いのでは、外部に委託する事で匿名性が担保されるのでは、売上高は数値を記入するのではなく幅を持たせた選択肢の中から選ぶ方法とするほうが良いのでは等様々な意見が出され、審議の結果アンケート調査を実施することについては異論はなく、今後委託業者を交えてアンケートの内容や実施

方法を検討した上で再度理事会で審議することが出席理事全員の賛成により可決決定した。

第7号議案「次回理事会の件」

事務局より次回理事会は通常総会提出議案を審議する必要があることから、決算が確定した令和6年4月に会場とビデオを併用した形で開催したい旨の説明がなされ出席理事全員の賛成により可決決定した。

【報告事項】

1. 半期実績報告について

事務局より別添「日本内装材連合会B／S（令和5年9月）」
「日本内装材連合会P／L（令和5年9月）」に基づき半期実績が報告され特段の意義なく了承された。

2. 襖紙見本帳名称登録申請の承認について

事務局より襖紙見本帳登録保全委員会において別添「襖紙見本帳登録申請一覧表」の通り登録申請が承認されているとの報告がなされ特段の意義なく了承された。

以上をもって議案の審議が終了したので、議長は閉会を告げた。

令和5年11月17日
日本内装材連合会理事会

会 長

議事録作成者 篠田 雄一郎